

令和 7 年度 札幌市医療安全推進協議会基幹会議 議事録(発言要旨)

項目	発言者	発言趣旨
委員紹介及び事務局紹介	事務局 (伊藤課長)	本協議会の目的は、住民からの相談等に適切に対応するために、医療安全支援センターの運営方針や医療安全の推進のための方策を検討することである。
		札幌薬剤師会副会長の山野委員は、御都合が合わず欠席されている。
		北海道看護協会専務理事の田中委員は、ウェブから御参加されている。
		天野委員の改選に伴い、副会長が不在となった。本協議会規則第2条第3項において、副会長は会長が指名することと規定されている。
	野中会長	副会長は、山内委員にお願いしたいがいかがか。 (異議なし)
報告事項(1)ア 令和6年度医療安全推進協議会 実施報告	事務局 (山口係長)	令和6年度札幌市医療安全推進協議会基幹会議の実施報告 ア 基幹会議について(スライド No.1～3)
報告事項(2)ア～オ 令和6年度医療安全推進事業報告	事務局 (山口係長)	令和 6 年度医療安全推進事業報告 (スライド No.4～18) ア 医療安全講習会について イ 院内感染対策セミナーについて ウ 院内感染報告状況について エ 事業概要(令和 5 年度データ)の公開について オ 出前講座の実施結果について
	野中会長	医療安全講習会、院内感染対策セミナーについて、満足度が 90%以上と、なかなか高い率でよかったと思う。
報告事項(2)カ 令和6年度医療安全推進事業報告 市民相談結果の概要	事務局 (山口係長)	令和 6 年度医療安全推進事業報告「市民相談結果の概要」について説明(スライド No.19～27)
	佐々木委員	スライド No.20 の相談件数の推移について、平成 23 年度～25 年度の数値が抜けているが、割愛しているのであれば割愛したことが一目でわかるように示した方がよい。また、件数だけでなく、人口 10 万人あたりでは、札幌市はどれくらいの相談を受けているのかといったようなデータがあるとよいと思う。
	事務局 (山口係長)	昨年度の相談受付件数について、他政令市に調査を実施した。年間の相談受付件数が 2,000 件というのは、他政令市と比較しても多い。詳細は後ほどメールにて共有したい。

	山内副会長	スライド No.21 の相談者の納得度はどのように決めているのか。また、記録も残しているのか。
	事務局 (山口係長)	最終的には相談員の判断となる。受け付けた相談は、全て相談員がシステムに入力している。
	橋本委員	スライド No.25 の「診療拒否に関すること」について、近年カスハラやペイハラ等により診療を断ることも増えている気がするが、前年度に比べて増えているのか。
	事務局 (山口係長)	診療拒否の理由というのは、一概に判断できるものではないが、カスハラ等によって診療拒否に至ったというケースも、中にはあると思われる。
	野中会長	相談が長時間に及んだ際に、どのような対応をとっているのか。
	事務局 (山口係長)	こちらからの説明に納得いただかず、対応が長時間に及んだ場合、対応を終了する旨を宣言したうえで、こちらから切電することもある。
	野中会長	あらかじめ相談者に相談時間を伝えてはいないのか。長時間対応となる件数は多いのか。
	事務局 (山口係長)	現状では相談時間は特段お伝えしていない。 電話相談 1,950 件のうち 45 件、窓口相談 59 件のうち 9 件が 1 時間以上の対応となった。対応が 2 時間以上となった相談もある。
	野中会長	長時間対応の防衛策をとってよいものか、鬼頭委員いかがか。
	鬼頭委員	防衛策として、この時間でしか対応できない旨を伝えることは差し支えないと思う。
	野中会長	傾聴が基本ではあるが、長時間対応の対策を考えてみてもよいと思う。
議事(1)ア 令和7年度医療安全推進協議会基幹会議の運営方針について	事務局 (山口係長)	令和 7 年度医療安全推進協議会基幹会議の運営方針について説明(スライド No.28、29)
	野中会長	特に異論ないので承認する。
議事(2)ア、イ 令和7年度医療安全推進事業計画について	事務局 (山口係長)	令和 7 年度医療安全推進事業について説明(スライド No.30) ア 医療安全講習会の実施について イ 院内感染対策セミナーの実施について
	鬼頭委員	講習会、セミナーの受講者から、質問したいというニーズがあれば、ライブ配信という方法もあるかと思う。

	事務局 (山口係長)	アンケートを取ると、中には質問も含まれているが、現状は回答できる体制ではない。開催方法については改めて検討したい。
	野中会長	ライブ配信と、それを録画した動画を Youtube で配信するという方法もあると思う。
	事務局 (山口係長)	例えば、現状のアンケートフォームに質問項目欄を設けるなども考えられるため、質問を受ける体制については検討したい。
議事(2)ウ～オ 令和7年度医療安全推進事業計画について	事務局 (山口係長)	令和 7 年度医療安全推進事業について説明(スライド No.31～34) ウ 事業概要(令和6年度データ)の作成について エ 出前講座の実施について オ 医療安全相談窓口の運営について
	佐々木委員	ホームページにおける事業概要の公開について、冊子の表紙絵を載せた方がよい。 講習会、セミナーの質問に対する回答を、事業概要に掲載するとよいのではないか。
	野中会長	講習会、セミナーについては一方向の情報伝達ではなく、双方向の伝達となるように対応いただきたい。
	野中会長	医療安全相談窓口の相談時間を原則30分以内とすることはよいと思う。あらかじめ 30 分以内と伝えたいうえで、話を聞くというように運営するとよいと思う。
	田中委員	看護協会でもライブ配信した後に、受講者から受けた質問をホームページ上で掲載するという形をとっているのので、工夫していただければと思う。 医療安全相談窓口の相談目安時間を30分以内とすることも、よいと思う。
議事(3) その他		特になし
閉会	事務局 (伊藤課長)	次回の基幹会議は、来年度を予定している。 今年度については、電子メール等により情報提供、意見照会等をお願いしたい。 以上で基幹会議を終了とする。